



## 心を通い合わせた「6年生を送る会」

本日、3・4時間目に、体育館で「6年生を送る会」を行いました。会の初めに、私から6年生に「この会を通して、男川小で過ごした6年間の思い出を振り返ると共に、この会が終わった後は、3月20日の卒業式を目指して、6年生から卒業生へと、心のギアを一段上げるように」と話をしました。それに対して、6年生の子供たちはしっかりとうなずいていました。

在校生は、これまでお世話になった6年生に対して、「ありがとう」の心を届けようと、どうしたら6年生が喜んでくれるかを考え抜いて、この会に臨みました。1年生から贈られた「ありがとうのメダル」を首にかけた6年生は、2年生や3年生の躍動感あふれる踊り、4年生の男川小の特色にちなんだクイズ、5年生の「6年生の学級の特色の紹介」と「思い出アルバム」を存分に楽しんでいました。男川っ子全員の心を通い合わせることでできたすばらしい「6年生を送る会」は、また一つ、卒業生の思い出の1ページに良い形でしっかりと刻まれたことでしょう。



## 2か月越しで実現した「じゃんけん列車集会」

今週2月27日（月）と28日（火）の朝、集会委員会の主催で「じゃんけん列車集会」を行いました。2日間とも晴天に恵まれ、絶好の集会日和となり、27日は2・4・6年が、28日は1・3・5年がじゃんけん列車を大いに楽しみました。運動場には、笑顔と歓声があふれており、小学校ならではの良さを改めて感じる事ができました。

この「じゃんけん列車集会」は、当初、12月中旬に予定されていましたが、しかし、12月中旬は、新型コロナ第8波の真っ只中であり、開催を延期せざるを得ませんでした。あれから2か月以上を経て、ようやく新型コロナの感染状況が落ち着き、集会を開催することができました。うれしい限りです。



▲1・3・5年



▲2・4・6年



▲会を進行する集会委員

(※「ふお～ゆ～」は、今回、節目の100号を数えました。「継続は力なり」の精神で、今後も週1回を基本として発信を続けてまいります。)